

回復期リハビリテーション病棟

2 階病棟 実績紹介《R7.7》

◇1日当たりのリハビリテーション提供単位数

6.7 単位 (1 単位 20 分)

◇退院患者様の疾患内訳 (前月より 3 か月)

回復期リハビリテーション対象疾患	退院患者
脳血管疾患 脊髄損傷 頭部外傷 くも膜下出血のシャント手術後 脳腫瘍 脳炎 急性脳症 脊髄炎 多発性神経炎 多発性硬化症 腕神経叢損傷等の発症後もしくは手術後の状態又は義肢装具訓練を要する状態 高次脳機能障害を伴った重傷血管障害 重度の脊椎損傷 頭部外傷を含む多部位外傷の発症または手術後の状態	18 人
大腿骨 骨盤 脊椎 股関節もしくは膝関節の骨折 または 2 肢以上の多発骨折	11 人
外科手術または肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており 手術後または発症後の状態	3 人
大腿骨 骨盤 脊椎 股関節または膝関節の神経、筋または靭帯損傷後の状態	0 人
股関節または膝関節の置換手術の状態	2 人

◇リハビリテーション効果

(機能的自立度評価法運動項目による実績指数 基準値: 40 以上)
イムス佐原リハビリテーションの実績指数 47.6 (1 月~6 月)